

北海道災害支援多言語サポーター募集説明会



【「北海道災害支援多言語サポーター」とは？】

グローバル化の進展により、北海道に旅行に来たり、居住したりする外国人滞在者が年々増加しており、万が一、外国人も災害や事故に遭遇する可能性も高くなってきています。災害時には正確で最新の情報が大切です。日本語を理解しない外国人が災害弱者・情報弱者にならない様、迅速に正確な情報を伝えるなど、被災した外国人を「言語面」でサポートすることが、北海道災害多言語サポーターの大きな役割となっています。

そのようなことから、この度、「北海道災害支援多言語サポーター」の登録説明会を下記のとおり開催することとなりましたので、ご興味のある方は、是非ご参加いただきますようご案内致します。

参加無料

- 【日時】平成29年3月5日(日) 11:00 ~ 12:30
- 【会場】釧路市観光国際交流センター2階・くしろ国際交流プラザ
- 【対象】実用会話が可能なレベルの語学力をもつ方
(言語・国籍不問。北海道内に住んでいる20歳以上の方)
- 【参加】無料(定員:20名程度)
- 【主催等】主催:(公社)北海道国際交流・協力総合センター
共催:釧路国際交流の会
協力:北海道釧路総合振興局、北海道根室振興局、釧路市



◆◆◆ 主な内容 ◆◆◆

- (1) 全国の基礎的情報の共有 (講師:多文化共生マネージャー全国協議会 監事 志渡澤 祥宏 氏)
 - ・ 全国の外国人受入状況等
 - ・ 災害時における外国人支援(熊本地震等)について
- (2) 「北海道災害支援多言語サポーター」について (報告:HIECC)
 - ・ 道内の外国人受入状況
 - ・ 災害支援多言語サポーターの役割等について

◆◆◆ 申込先 ◆◆◆

(公社)北海道国際交流・協力総合センター／交流・協力部 (担当:小田島)

TEL:011-221-7840 FAX:011-221-7845 E-mail: exch@hiecc.or.jp